

平成29年4月度活動報告

1. 総括

怒涛の4月もあっという間に過ぎ、月日が過ぎるのがとても早く感じております。4月度も多くの方にご指導頂き議員活動に邁進させて頂き誠に有難うございました。平成29年度が始まり各種団体の総会が目白押しでありましたが、その中でしっかり自分の役割を考え、初志を忘れず各種団体をとおして地域または敦賀市の発展に貢献できるように頑張ってお参ります。

平成29年度に入り敦賀市は益々、ハード面ソフト面で大きな節目の時期を迎えております。特にハード面に関しては5年後の北陸新幹線敦賀駅開業を見据えた総合的な中心市街地整備、また平成34年度完成を目指している新市庁舎の建替え、同じく平成34年開校のスケジュールで進んでいる角鹿中学校を中心とした小中一貫校の新校舎建設など大型事業が続きます。その中で「新庁舎建替え」に関しましては建設地の選定も含めまして行政側は早急に市民の皆様方としっかりとコミュニケーションを取り、意見を収集し、敦賀市の将来を見据えた大きな議論をしなければならないと感じております。議会としても「市庁舎建設対策特別委員会」を立ち上げ(今回私は委員ではありませんが)、4月24日に第一回が開かれました。特別委員会では今後市民説明会が実施される内容を事前に説明を受け議論するという形でありました。市民の皆様方が候補地ごとでメリット・デメリットが明確に分かるようにと注文を付けたとの事です。5月2日に第二回の特別委員会が開会予定であります。私も含め各議員もそれぞれ自分の想いや意見があると思いますが、市民の皆様方のお声をしっかり受け止め敦賀市の将来を見据えた最善の場所を決めて行かなければならないと感じております。腰を据えてしっかりと議論して参ります。市庁舎建替えにかかる市民説明会スケジュールは <http://www.city.tsuruga.lg.jp/> でご確認ください。

2. 平成27年度、28年度を振り返って

ご期待を賜り当選をさせて頂いてから、丸2年が経ちました。議会を外から見ているのと議員として議会内で活動するので少しギャップがありましたが、敦賀市をもっともっと元気にして次の世代に繋いで行きたいという想いは益々大きいものになっております。

この2年間、選挙中に訴えておりました政策、①北陸新幹線開業を見据えた敦賀市の中心市街地活性化(氣比神宮を中心として一貫性のある整備)、②公共インフラ整備を中心とした市内景気対策、③次の世代の子供たちが堂々と敦賀市に誇りを持ち自分に自信を持って成長できるような教育活性化、④議員定数削減、⑤市郊外地域の利便性の向上、⑥保育士の方々の待遇改善等を未熟の身であります、様々なご指導を頂きながら政策実現・市政改善を実現するため行政側と議論して参りました。行政側に問題提起をする中で、改善が進んでいる点もありますが今後もより積極的に議論をして、市民の皆様へ改善を肌で感じて頂けるように精進致します。また④議員定数削減につきましては議会内部で議会改革を実行していくものであります。多くの市民の皆様から他市町との人口比率や財源見通しが厳しい中で議員定数削減が求められておりますので、選挙前に訴えておりました想いで議会内にて積極的な議論をして参ります。

3. 平成29年度の活動

継続的に選挙前の公約実現を目指していくことはもちろんですが、今年度は敦賀市の有形・無形文化財をしっかりと整備し守っていく重要性を議論していきたいと思っております。歴史・伝統の街敦賀の文化財や悠久の歴史を民間と行政がしっかりと市内外に発信できるような体制を強化していかなければならないと感じております。地方都市の衰退が顕著になってきており敦賀も例外ではありませんが、断固あきらめず、子育て世代議員として次の世代の子供たちが自分の街敦賀を心から誇りが持てるように今後も議員活動に励んで参ります。

以上